

【注意】ブラウザの「先読み機能」による大量アクセスについて

Web ブラウザの「リンク先読み機能」が設定されていると、ページを閲覧中にバックグラウンドで文献や記事へのアクセスが繰り返され、気が付かないうちに大量アクセス・大量ダウンロードをしてしまい、一時的に利用を停止されることがあります。

特に Microsoft Edge 旧版 で多く発生しています。 (最新版にはこの機能はありません)



設定変更にて「先読み機能」を無効にさせていただきますよう、ご協力をお願いします。

主なブラウザの「リンク先読み機能」の停止方法は以下を参考にしてください。

Google Chrome

「設定」→「詳細設定」→「プライバシーとセキュリティ」→「予測サービスを使用してページをより迅速に読み込む」をオフにする

Internet Explorer 11

「ツール」→「インターネットオプション」→「詳細設定」→「パフォーマンスを最適化するためにサイトとコンテンツをバックグラウンドで読み込む」のチェックを外す→再起動する

Microsoft Edge(旧版) ※ブラウザの更新を推奨します

「設定」→「詳細設定を表示」→「ページ予測を使って閲覧速度の向上、読み取りビューの改善、全体的な使用感の向上を図る」をオフにする

Mozilla FireFox ※作業は慎重に行ってください

URL 欄に「about:config」と入力→「危険性を承知の上で使用する」→「about:config」を開く
→「network.prefetch-next」を検索→ダブルクリックで「false」にする

Safari (Mac)

メニューバーの「Safari」→「環境設定」→「検索」タブの「バックグラウンドでトップヒットを事前に読み込む」のチェックを外す

Safari(iOS)

「設定」→「Safari」→「検索」の「トップヒットを事前に読み込む」をオフにする